

人員ヲ補充スルニ付第一案ノ採用ハ絶對ニ容レラレナイ又
第二案ノ増給ハ本年二月低率デハアルガ五錢乃至二十錢ノ
増給ヲ行ツラ居ル且ツ他ノ同業者ノ賃銀ニ調査シテアルガ
余リ悪イトモ考ヘナイ然シ眞ニ生活カ困難デアルト言フ者
ガアラバ組合等ヲ通ズル様ヲ水臭イ感情ヲ持タズニ温イ考
シ直接申込ラ貰ヒタイト述ベ

更ニ岡田助雄ヨリ

此ノ嘆願ハ全ク従業員ノ粗朴的ナ考ヘヨ申上ゲタノデア
ルカシ宜敷シク御願ヒシタイト重ネテ嘆願シ

西川社長ヨリ

本件ハ一率ニ行カナイカ合連中ニ重役會ヲ開キ考慮スル旨
回答シ約二十分ニシテ會見ヲ終レリ

(2) 次デ十月九日午後零時半ヨリ約十分間社長室ニ於テ會社側
社長西川忠孝工場長原田好次従業員側組合本部員岡田助雄

従業員代表森下卯一以下二名ノ勞資代表會見

社長ヨリ

七月重役會ヲ開キ之ヲ諮リタルニ今後六月ト十二月ニ定期
昇給セシムルコトトシ今年十二月ノ定期昇給ハ今回ニ限リ
本月三十日之ヲ發表實施スル組シ其ノ昇給額ハ本人ノ勤務
成績勤続年限能力等ヲ考慮ノ上決定スル旨述ベタルニ従業員
員側ハ之ヲ諒トシ内閣解決セリ(覺書ヲ作成セズ)

右及申(通)報候也